

JDF プロセス紹介

プロセス紹介グループ#1

EFI/Kodak

EFI Prograph ソフトは作業の計画・作成、及び版面を Kodak の Prinergy に出力するのに使います。ビジネスリンク付きの Prinergy は本版面を校正及び図版の出力を経て取得したページ内部に追加して、事前検査を行います。

プロセス紹介グループ#2

Olive/Metatechno/Kodak/Print カスタマイズ解決提案

Olive の Metatechno BackStreet 付きの PrintSapiens MIS は印刷作業を作成・計画し、Kodak の Prinergy に JDF 作業通知書を送付します。Prinergy 作業は自動的に作成され、さらに PrintSapiens MIS からの製本データを利用して、製本図をインポートします。内容ページが Prinergy プロセス（校正見本の作成など）に追加され、操作者はデジタル印刷又はオフセット印刷を続けるかを決めます。操作者の決定の通りに製版し、又は Prinergy における Creo カスタマイズ印刷（PODS）のために JDF を生成するとともに、内容を同封し提出します。Creo PODS は JDF と内容データを受信し、作業を印刷します。PODS Creo ColorServer は JMF/JDF 活性化の DFE となり、JMF コマンドを読み出すことができ、印刷説明を含める JDF ファイルを読み出して、JMF 質問への回答又は JMF 信号の発送を通して JDF 作業の進展情報を報告します。一旦 Creo ColorServer が JDF 印刷作業を完成すると、審査データを含めた JDF ファイルは作成者に送信されます。

プロセス紹介グループ#3

Olive、Metatechno、Heidelberg

Prinect Prepress Manager は BackStreet 付きの PrintSapiens MIS から JDF を受信し、ページの校正、製本用意状況、製本の校正及び画像の最終生成用グレーボックスを評価します。Prinect Prepress Manager は JDF 剥離パラメータを通して、製本の情報を作成し、内容ファイルと標識を各ページに割り当て、校正と図版の感光を自動的に処理し、プレビューを生成し、JMF を通して作業ステータス情報を PrintSapiens MIS に渡します。それから、PrintSapiens MIS は JDF を Prinect Pressroom Manager に送信し、Prinect Pressroom Manager が印刷グレーボックスの情報を評価し、JMF を通して作業ステータス情報を PrintSapiens MIS に戻します。

プロセス紹介グループ#4

Olive、Metatechno、MAN Roland

Olive の Metatechno's BackStreet 付きの PrintSapiens (MIS) は日本印刷業の環境にふさわしい方式で一般印刷 JDF 「グレーボックス」データを生成し、データを MAN Roland を印刷制御設備とした PressManager-Perfect に送信します。PressManager-Perfect が複数の言語を受信できるため、印刷作業者は現場で日本語の MIS 説明（印刷スケジュール、媒体情報、印刷設置など）を参照できます。JDF プリプレスシステムを配置したら、Olive の PrintSapiens は JDF にあるプリプレスデータを当該システムに送信し、そして印刷制御設備はプリプレスシステムからインクエリアの設置やビデオビューのデータも受信できます。2 つのシステムは JMF を交換でき、PressManager-Perfect は JMF を利用して、MIS が使う JDF 過程審査情報を送信し、作業業績図の生成やコストの計算などの作業追跡機能

及び他の業務管理機能を提供します。

プロセス紹介グループ#5

Optimus/LithoTechnics/Kodak/MAN Roland

Optimus MIS は図版の製作と一般印刷情報を揃った製本用意 JDF 通知書として作成します。MIS システムは Metrix が使う JDF 剥離パラメータ、及び MAN Roland が使う JDF 画像最終生成パラメータ、一般印刷パラメータ、版面修正パラメータを用意します。LithoTechnics' Metrix は Optimus から JDF データを受信し、版面を生成し、標識を版面に追加して、JDF を Kodak のビジネスリンク付きの Prinergy に出力します。Prinergy は JDF 版面資源が十分揃っている JDF 作業通知書を受信し、プリプレスグレーボックスをチェックし、適用のデータを版面にインポート、作業ステータスと資源情報を Optimus MIS に戻します。Man Roland の PressManager perfect はあらゆる関連データを持つ JDF 作業通知書をインポートして、印刷準備をしておきます。データその時点で確認されている場合、PressManager はインポートされた ICS プリプレスデータとプレビューをディスプレイに表示します。

プロセス紹介グループ#6

Optimus/Dalim Software/MAN Roland/ixact-Hohner

Optimus MIS は図版製作と一般印刷情報を揃っている製本用意 JDF 作業通知書を生成します。DALim MiSTRAL は Optimus より送信する作業を生成します。当該作業の一部のページが生成された後、製本図は CTP に送信されます。変更のため、図版ステータスが MIS に戻されます。最後に、全版面の組み合わせが CTP に送信されると、DALim MiSTRAL は JDF 情報を MAN Roland システムに提供し、MAN Roland システムは JDF を利用して印刷設置を行い、Hohner PLC と接続する ixFrame (ixact) は JDF を利用して、Optimus MIS システムから直接版面修正の設置を行います。Hohner HSB 10.000 制御台は ixFrame 内部の作業列から新規作業を取得します。評価製本、修正とパラメータの生成、及び関連装置は随時作業に投入できます。一部のアナログシステムは JMF を通してステータス情報を MIS に送信します。

プロセス紹介グループ#7

ixact MIS/MAN Roland/ixact-Hohner

ixact MIS (rsKalk) はパンフレット (挿入口付きのカバー) の製作、計算、製図を行い、MAN Roland の PressManager Perfect に JDF を提供します。PressManager Perfect はあらゆる関連データが揃っている JDF 作業通知書をインポートし、印刷準備をしておきます。実際はステータス情報と審査が処理中及び作業終了時に戻ります。2 番目のステップには、Hohner PLC と接続する ixFrame (ixact) は JDF を利用して、MIS システム (rsKalk) から直接に版面修正操作設置を行います。Hohner HSB 10.000 制御台は ixFrame 内部の作業列から新規作業を取得します。評価製本、修正とパラメータの生成、及び関連装置は随時に作業に投入します。一部のアナログシステムは JMF を通して、ステータス情報を MIS に送信します。

プロセス紹介グループ#8

NovaVision/Heidelberg

Novavison の PrintVis MIS は一般印刷 Sheetfed ICS の MIS の通りに JDF1.3 作業通知書

を生成し、プリプレスシステムに送信します。Prinect Prepress Manager は PrintVis MIS から JDF を受信してから、ページ校正、製本準備、製本校正と画面の最終生成用グレーボックスを評価します。Prinect Prepress Manager は JDF 隔離パラメータを通して全版面情報を作成し、内容ファイルと標識を各ページに割り当て、校正と図版感光を自動的に処理し、プレビューを生成し、JMF を通して作業ステータスを PrintVis MIS に渡します。それから、PrintVis MIS は JDF を Prinect Pressroom Manager に送信します。Prinect Pressroom Manager は印刷グレーボックスの情報を評価し、JMF を通して作業ステータス情報を PrintVis MIS に戻します。

プロセス紹介グループ#9

Metrics Sistemas/Heidelberg

Metrics Sistemas の Metrics M3 MIS は Prepress ICS の MIS の通りに JDF1.3 作業通知書を生成し、プリプレスシステムに送信します。Prinect Prepress Manager は Metrics M3 MIS から JDF を受信してから、ページ校正、製本準備、製本校正と画像の最終生成用グレーボックスを評価します。Prinect Prepress Manager は JDF 剥離パラメータを通して製本情報を生成し、内容ファイルと標識を各ページに割り当て、校正と図版感光を自動的に処理し、プレビューを生成し、しかも JMF を通して、作業ステータス情報を Metrics M3 MIS に渡します。

プロセス紹介グループ#10

Metrics Sistemas/Dalim Software

Metrics Sistemas の Metrics M3 MIS は Prepress ICS の MIS の通りに JDF1.3 作業通知書を生成し、プリプレスシステムに送信します。それから、DALiM MiSTRAL は Metrics Sistemas より送信する作業を生成します。修正のため、選択として図版ステータスを Metrics M3 に戻すこともできます。

プロセス紹介グループ#11

Optimus/Heidelberg

Optimus MIS は図版製作と一般印刷情報が揃っている製本準備 JDF 作業通知書を生成します。DALiM MiSTRAL は Optimus より送信するデータを作成します。Optimus から Heidelberg Prinect に KDF を送信し、Prinect Prepress Manager が Optimus MIS から JDF を受信して、それからページ校正、製本準備、製本校正と画像の最終生成用グレーボックスを評価します。そして、Prinect Prepress Manager は JDF 隔離パラメータを通して製本情報を作成し、内容ファイルと標識を各ページに割り当て、校正と図版感光を自動的に処理し、プレビューを生成、JMF を通して作業ステータス情報を Metrics MIS に送信します。Optimus MIS は JDF を Prinect Pressroom Manager に送信し、Prinect Pressroom Manager は印刷情報を評価し、JMF を通して作業ステータス情報を Optimus MIS に戻します。Heidelberg から戻したデータを受信した後、Optimus は JMF 信号及び受信した JDF によって、作業追跡及びコスト情報を審査します。Optimus はまた、図版利用可能な JMF 情報を利用して、生産作業によって表示された画像をプレビューします。

プロセス紹介グループ#12

Rogler/Kodak

Rogler の technoLOGIC . MIS システムは作業の生成に用いられ、当該作業用 Rogler の

technoLOGIC . MIS ソフトを利用して、スケジュールを作成します。Kodak にはビジネスリンク付きの Prinergy を装着し、JDF 作業通知書を受信し、チェックします。プリプレスグレーボックスから関連データをインポートし、製本図を自動的にインポートし、内容を追加し、ステータスと資源を technoLOGIC . MIS にフィードバックします。

プロセス紹介グループ#13

Gamsys/Dynagram/Global Graphics

Gamsys の MIS 作業の詳細情報と製品のあらゆるパラメータを記載する JDF 通知書を生成し、製本準備に役立つ高級剥離情報を含めます。Dynagram の DynaStrip ソフトは MIS から受信した JDF ファイルをインポートし、製本図を自動的に生成します。製本図は各種の標識への応用を通して完成し、精細修正を行い、最高の生成効果を図ります。JDF ファイルの形式で Harlequin RIP に出力、送信し、製本説明、標識付きのオフセット、元ファイルに対する引用を提供します。Harlequin RIP は製本図の記述と JDF ファイルの指定する PDF ファイルの入力を通して、PDF ファイルのプリプレス処理及び版面画像の修飾を行います。

プロセス紹介グループ#14

NovaVision/Kodak/MAN Roland/ixact-Hohner

NovaVision の PrintVis MIS が生成した作業注文書は一旦生産部門に発送すると、JDF1.3 作業通知書を送信します。ビジネスリンク付きの Prinergy は JDF 作業通知書を受信し、チェックを行い、プリプレスグレーボックスから関連データをインポートし、製本図を自動的にインポート、内容を追加してステータスと資源を NovaVision の PrintVis MIS にフィードバックします。PrintVis はフィードバックをインポートするほか、注文書にある進捗と資源利用状況も表示します。MAN Roland の PressManager Perfect は関連データが揃っている JDF 作業通知書をインポートし、印刷準備をしておきます。実際は、ステータス情報と審査は処理中及び作業完了時にフィードバックします。Hohner PLC と接続する ixFrame (ixact) は JDF を利用して、NovaVision MIS システム(rsKalk) から直接版面修正操作の設定を行います。Hohner HSB 10.000 制御台は ixFrame 内部の作業列から新規作業を取得します。製本、修正とパラメータの生成を評価し、さらに関連装置は随時作業に投入できます。一部のアナログシステムは JMF を通してステータス情報を MIS に送信します。

プロセス紹介グループ#15

Rogler/Dalim Software

Rogler の technoLOGIC . MIS システムは作業の生成に用い、当該作業用 Rogler の technoLOGIC . MIS ソフトを利用してスケジュールを制定します。DALim MiSTRAL は Metrics Systemas より発送する作業を生成します。選択として、図版ステータスの変更のため、Metrics M3 に戻すことができます。

プロセス紹介グループ#16

Gamsys/Kodak/Komori

GamSys MIS は整っている作業を生成し、情報を収集、製本 JDF 通知書を送信します。作業がプリプレスシステムからの JMF で更新され、GamSys 製図システムは作業を一般印刷システムに渡し、しかも JMF を収集、作業の更新とコスト計算を組み合わせます。Kodak のビジネスリンク付きの Prinergy は JDF 作業通知書を受信し、検査を行い、プリプレス

グレーボックスからデータを全版面に自動的にインポートし、内容を追加して、プレビューを含めたステータスや資源を Gamsys MIS にフィードバックします。Komonri の K-Station が MIS から JDF 作業通知書を受信し、KMS を通して、対応する印刷設備に割り当てます。Komon 印刷設備ごとに装着した異なる KMS は、全部 K-Station と通信を行い、ステータス、スピード及びプリプレスの情報を戻します。K-Station は MIS のゲートで、MIS が K-Station から印刷と関連するあらゆる情報を受信します。

プロセス紹介グループ#17

Metrics Sistemas /Kodak

Metrics Sistemas の Metrics M3 MIS は Prepress ICS の MIS の通りに JDF1.3 通知書を生成し、プリプレスシステムに送信します。Kodak のビジネスリンク付きの Prinergy は JDF 作業通知書を受信し、チェックを行い、プリプレスグレーボックスから関連データをインポートし、隔離データから生成した製本図を自動的にインポート、内容を追加して、プレビューを含めたステータスや資源を Metrics M3 MIS にフィードバックします。

プロセス紹介グループ#18

LithoTechnics/Dalim Software

LithoTechnics の Metrix は製本システムを計画し、ファイルから作業データをインポートし、版面を作成するとともに標識を利用します。内容が付いていない JDF を DALiM MiSTRAL に出力して、DALiM MiSTRAL は完成済みのページを版面とマージし、出力データを生成します。また、単一ページは DALiM MiSTRAL ホームページのインタフェースにて修正と承認を行います。

プロセス紹介グループ#19

Intraprint/Dalim Software

Intraprint MIS は隔離パラメータで JDF を生成して、プリプレス、印刷中 JDF を編集し、JMF を通して DALiM MiSTRAL に渡します。DALiM MiSTRAL は Intraprint より発送する作業を生成します。選択として、変更のため図版ステータスを MIS に戻すことができます。

プロセス紹介グループ#20

Rogler/MAN Roland

Rogler の technOLOGIC . MIS システムは作業の生成に用い、当該作業用 Rogler の TechnoPLAN ソフトを利用してスケジュールを作成します。それから、MAN Roland の PressManager perfect は関連データが揃っている JDF 作業通知書をインポートし、印刷準備をしておきます。データがその時点で確認されていれば、PressManager がスクリーンに入力された ICS プリプレスのデータとプレビューを表示します。

プロセス紹介グループ#21

EFI/Heidelberg

EFI Hagen OA は剥離データとプリプレスグレーボックス情報を含めた作業を評価し、計画します。Heidelberg の Prinect Prepress Manager は EFI Hagen OA から JDF を受信し、ページ校正、製本準備、製本校正及び画面の最終生成用グレーボックスを評価します。それから、Prinect Prepress Manager は JDF 剥離パラメータを通して製本データを生成、内容ファイルと標識を各ページに割り当て、校正と図版の感光を自動的に処理し、プレビ

ユーを生成して、JMF を通して作業ステータス情報を EFI Hagen OA に渡します。そして、EFI Hagen OA は JDF を Prinect Pressroom Manager に送信し、Prinect Pressroom Manager は印刷グレーボックスの情報を評価し、JMF を通して作業ステータスを EFI Hagen OA にフィードバックします。

プロセス紹介グループ#22

NovaVision/Dynagram/Global Graphics

NovaVision の PrintVis MIS は作業の詳細状況や製品のパラメータを記載する JDF 作業通知書を生成し、製本準備に役立つ高級剥離データを含めます。Dynagram の DynaStrip ソフトは MIS から受信した JDF ファイルをインポートし、製本図を自動的に作成します。製本図は各種の標識への応用を通して完成し、最高の生産効果を遂げるために、精細修正を行います。出力は JDF ファイルとして Harlequin RIP に送信され、製版図の説明、標識を含めるオフセット及び元ファイルに対する参考を提供します。Harlequin RIP は製本図の記述及び JDF ファイルの指定する PDF ファイルの入力を通して、PDF ファイルのプリプレス処理及び版面画像の装飾を行います。

プロセス紹介グループ#23

Dynagram/Global Graphics

Dynagram の inp02 が持っている計画と最適化機能への利用を通して、複雑の製版図を容易に生成し、RIP に提供できます。JDF と MIME パッケージを利用して、製版図の記述と PDF 標識を一体にロックするとともに、PDF 元ファイルを随時に平行処理させるようにします。Harlequin RIP は製本図の記述及び JDF ファイルの指定する PDF ファイルの入力を通して、PDF ファイルのプリプレス処理と版面画像の装飾を行います。